

第 1 講

【読解】動詞を中心に文構造を考える①／

【英作】主語の決定① (1)



品詞の種類

1 品詞


英文法を理解するためには、各要素の品詞の識別が不可欠となります。

品詞は大きく分けて次の8つに分類されます。

1. 名詞	人や動物やモノやコトを表す言葉です。 [例] cat「ネコ」、desk「机」、Kyoto「京都」
2. 代名詞	名詞の代用となる名詞のことです。 [例] it「それ」、he「彼」、his「彼の」
3. 動詞	動詞とは、動き(動作)を表す言葉です。日本語では終止形がウ段で終わるものが多く見られます。 [例] go「行く」、change「～を変える」
4. 助動詞	動詞の補助的な役割をする言葉で、動詞の前に置き、可能・必然・義務などの意味を補足します。 [例] can「～ができる」、must「～しなければならない」
5. 形容詞	a big apple「大きなリンゴ」の「大きな」のように、名詞に情報を加える(=修飾する)言葉です。The house is big.「その家は大きい」のように名詞の状態を表す「(名詞は)～だ」にあたる言葉も形容詞です。 [例] small「小さい」、beautiful「美しい」
6. 副詞	動詞、形容詞、副詞や文全体に、時・場所・頻度・程度・様態などの情報を加える(=修飾する)言葉です。 [例] clearly「はっきりと」、fast「速く」
7. 前置詞	名詞や名詞相当語句の前に置かれて、形容詞句、副詞句を作ります。 [例] in～「～の中の／で」、under～「～の下の／で」
8. 接続詞	語と語、句と句など文法上対等のものを結びつける等位接続詞と、従節を主節に結びつける従位接続詞の2種類があります。 [例] (等位接続詞) and「そして」、but「しかし」 (従位接続詞) because～「～なので」、if～「もし～なら」

※これ以外に冠詞(a, an, the)と間投詞(oh, ahなど)があります。

(自習用復習問題)

 次の問1～問18の品詞を、あとの日本語を参考にして書きなさい。

問1 Japan 「日本」

問2 me 「私」

問3 go 「行く」

問4 place 「～を置く」

問5 can 「～を缶詰にする」

問6 may 「～かもしれない」

問7 have to 「～しなければならない」

問8 bike 「自転車に乗る」

問9 easy 「簡単な」

問10 kind 「親切な」

問11 easily 「簡単に」

問12 very 「とても」

問13 over 「～一面に」

問14 distance 「距離をとる」

問15 while 「～の間に」

問16 during 「～の間に」

問17 fly 「ハエ」

問18 fly 「飛ぶ」

2 be動詞① (be動詞＋名詞／形容詞)

be動詞とは、am, is, are, was, were, beenをまとめて言う時の言い方です。「柴犬」「マルチーズ」「シェパード」などを「犬」と言うのと同じ総称です。

●原形不定詞とは？

「amの原形(不定詞)はbeだ」というような言い方をします。動詞は、多彩な形に変化しますが、その変化する前の形、いわば「原始的な形」のことを「原形不定詞」と言います。辞書の見出しに書かれている形と覚えておきましょう。「原形」とは「元の形(←原始的な形)」の意味で、「不定詞」というのは「定まらない言葉」の意味です。つまり様々に変化する可能性があるので「定まらない言葉」となるわけです。ですから「原形不定詞」とは「様々に変化する可能性を秘めた元の形」ということです。日常的には「原形」と呼ぶのが一般的です。

		現在形	過去形	過去分詞形	短縮形
単数	一人称	am	was	been	I am → I'm
	二人称	are	were	been	you are → you're
	三人称	is	was	been	he is → he's / she is → she's
複数	一人称	are	were	been	we are → we're
	二人称	are	were	been	you are → you're
	三人称	are	were	been	they are → they're

<be動詞のある文>

1. S＋be動詞＋名詞 ※be動詞の後に来る名詞は「補語」と呼ばれます。

[例1] I **am** a student. 「私は学生です」

[例2] We **are** students. 「私たちは学生です」

2. S＋be動詞＋形容詞 ※be動詞の後に来る形容詞は「補語」と呼ばれます。

[例1] She **is** busy. 「彼女は忙しい」

[例2] It **is** interesting. 「それは面白い」

(自習用復習問題)

2 次の問1～問18の空所に、あとの日本語を参考にして適切なbe動詞を入れなさい。

- 問1 I Japanese. 「私は日本人です」
- 問2 You very tall. 「君はとても背が高いね」
- 問3 He a plumber. 「彼は配管工です」
- 問4 She a nurse. 「彼女は看護師です」
- 問5 It an accident. 「それは事故です」
- 問6 Roger a carpenter. 「ロジャーは大工です」
- 問7 Australia a large country. 「オーストラリアは広大な国です」
- 問8 This my dictionary. 「これは私の辞書です」
- 問9 We twins. 「私たちは双子です」
- 問10 They fifteen years old. 「彼らは15歳です」
- 問11 Sam and I tired. 「サムと私は疲れている」
- 問12 I a taxi driver. 「私はタクシーの運転手です」
- 問13 You lucky last week. 「先週、君は幸運だった」
- 問14 She afraid of heights. 「彼女は高い所を怖がった」
- 問15 They firefighters. 「彼らは消防士だった」
- 問16 We office workers. 「私たちはサラリーマンです」
- 問17 Fred and his wife doctors. 「フレッドと奥さんは医者です」
- 問18 The Beatles a music group from the U.K.
「ビートルズはイギリス出身のグループでした」

③ be動詞② (be動詞+場所を示す副詞(句))

be動詞のあとに、場所を表す副詞(句)が置かれることもあります。

1. S + be動詞 + 1語の副詞

David is	here.	「ここに」	
	there.	「そこに」	
	downstairs.	「階下に」	
	upstairs.	「上の階に」	
	downtown.	「繁華街に」	
	abroad.	「海外に」	
	home.	「家に」	※at homeも可

2. S + be動詞 + 副詞(句)

前置詞+名詞で副詞を作ります。「句」というのは、2語以上からなる語のまとまりのことです。

Jim is	at the library.	「図書館に」
	at work.	「勤務先に」
	at school.	「学校に」
	on the hill.	「その丘の上に」
	on the football team.	「サッカー部に所属して」
	in his room.	「彼の部屋に」
	in school.	「在学中で」
	above the clouds.	「その雲の上に」
	under the table.	「その机の下に」
	by the sea.	「海のそばに」
	between the trees.	「その木々の間に」
	behind the curtain.	「そのカーテンの後ろに」
	next to Ben.	「ベンの隣に」
	from Italy.	「イタリア出身で」
	with his mother.	「母と一緒に」
in front of the bus.	「そのバスの(外の)前に」	
in back of the bus.	「そのバスの(外の)後ろに」	

(自習用復習問題)

3 次の問1～問18の空所に、あとの日本語を参考にして適切な語を入れなさい。

- 問1 My father is work. 「父は勤務中だ」
- 問2 The book is two cups. 「その本は2つのカップの間にある」
- 問3 My uncle is
- 問4 The fly is the ceiling. 「そのハエは天井にいる」
- 問5 Daniel is Karen. 「ダニエルはカレンの隣にいる」
- 問6 We are the baseball team. 「私たちは野球部に属している」
- 問7 The clock is the fireplace. 「その時計は暖炉の上にある」
- 問8 Jimmy is
- 問9 Karl is Germany. 「カールはドイツ出身だ」
- 問10 Our children are
- 問11 My daughter is the bakery. 「私の娘はパン屋の前にいる」
- 問12 The squirrel is the table. 「そのリスは机の下にいる」
- 問13 They are their children. 「彼らは子ども連れだ」
- 問14 My aunt is
- 問15 The stationmaster is the hall. 「駅長はそのホールの後方にいる」
- 問16 My son is the window. 「息子はその窓のそばにいる」
- 問17 Our garden is our house. 「うちの庭は家の裏にある」
- 問18 The article is the magazine. 「その記事はその雑誌に掲載されている」

④ be動詞③ (There + be動詞)

There + be動詞～で、「(不定のもの)～がある」ということを表します。～の部分が主語になっていることに注意してください。

1. There is + 単数形の名詞 + 場所の副詞(句).

[例] There is a cat under the table. 「テーブルの下にネコがいる」

2. There are + 複数形の名詞 + 場所の副詞(句).

[例] There are birds in the garden. 「庭に(複数の)鳥がいる」

3. There was + 単数形の名詞 + 場所の副詞(句).

[例] There was a truck ahead of us. 「私たちの前方にトラックがいた」

4. There were + 複数形の名詞 + 場所の副詞(句).

[例] There were many people in the auditorium. 「講堂には多くの人があった」

5. How many + 複数形の名詞 + are there + 場所の副詞(句) ?

[例] How many apples are there in that box?
「あの箱の中にはいくつのリンゴが入っていますか」

6. How much + 単数形の名詞 + is there + 場所の副詞(句) ?

[例] How much money is there in the safe? 「金庫にはお金はいくら入っていますか」

注意 1 There + be動詞の文では、固有名詞、代名詞、the + 名詞などの特定されているものは置けません。

× There is **my shop** on the second floor of this building.

○ **My shop** is on the second floor of this building.

「この建物の二階に私の店がある」

注意 2 There + be動詞の文のthereには意味がありません。よって、「そこに～がある」という場合にはthere「そこに」という副詞を追加する必要があります。

There are a lot of children **there**. 「そこには多くの子どもがいる」

注意 3 短縮形のthere's ～の場合、本来は=there isなので、～には単数形の名詞を置くべきですが、口語的な表現では複数形の名詞が置かれる場合もあります。

(自習用復習問題)

4 次の問1～問18の空所に、あとの日本語を参考にしてThere+be動詞～を使って(使えない問もある)適切な語句を入れなさい。

- 問1 in the park. 「その公園に犬が1匹いる」
- 問2 in the pond. 「その池にアヒルが1羽いる」
- 問3 a lot of mice here. 「ここには多くのネズミがいる」
- 問4 a lot of water here. 「ここには大量の水がある」
- 問5 some people in it. 「その中には人がいる」
- 問6 some milk in it. 「その中には牛乳が入っている」
- 問7 at the shop? 「その店には何人の少年がいたの」
- 問8 on the beach. 「浜にはおじいさんがいた」
- 問9 on the beach. 「浜にジャックがいた」
- 問10 on this floor. 「この階に多くの店がある」
- 問11 on this floor. 「この階に私の店がある」
- 問12 on the horizon. 「地平線に大きな雲がある」
- 問13 on the wall. 「絵が壁にかけてある」
- 問14 on the wall. 「彼の写真が壁に貼ってある」
- 問15 something strange about him.
「彼には奇妙な所がある」
- 問16 something wrong with this car.
「この車はどこかおかしい」
- 問17 no doubt that he won.
「彼が勝ったのは疑いがない」
- 問18 in the room?
「その部屋には何人の男性がいますか」

⑤ いろいろな代名詞

1. 人称代名詞

- (1) 「一人称」とは、「自分」(話し手)のこと
- (2) 「二人称」とは、「相手」(聞き手)のこと
- (3) 「三人称」とは、「自分」と「相手」以外のすべてのこと

「人称」とは「人の称号」のことであり、「話し手」(一人称)と「聞き手」(二人称)と「話し手と聞き手以外」(三人称)という役割を区別するための文法用語です。「一」「二」「三」は人数を表しているのではなく、ただの番号にすぎません。

2. 所有代名詞

所有代名詞は「～のもの」を意味する代名詞です。1人称のmineを除いて、所有格の語尾に-sがついたものです(hisは同形になります)。

所有格の代名詞は、a, an, this, that, no, any, some, everyなどと一緒に使うことはできません。たとえば「私の一人の友人」と言うとき、a my friendとかmy a friendとは言わず、所有代名詞のmineをofの後につけてa friend of mineで表します。同様に、「この私の車」ならthis car of mineとします。

3. 再帰代名詞

主語と目的語が同一の場合、目的語の代名詞を置く場合は再帰代名詞を用います。

「再帰」とは、「目的語が主語に再び帰って同一物を指す」ためにつけられた名称です。

		主格	所有格	目的格	所有代名詞	再帰代名詞
単数	一人称	I	my	me	mine	myself
	二人称	you	your	you	yours	yourself
	三人称	he	his	him	his	himself
		she it	her its	her it	hers —	herself itself
複数	一人称	we	our	us	ours	ourselves
	二人称	you	your	you	yours	yourselves
	三人称	they	their	them	theirs	themselves

(自習用復習問題)

5-(1) 次の問1～問10の名詞を、主格の代名詞に書き換えなさい(大文字・小文字は問いません)。**[例]** Bob → he

問1 my mother	問2 my house
問3 John	問4 his sister
問5 Ms. Smith	問6 Japan
問7 our town	問8 our rooms
問9 Tom and I	問10 Jill and Bon

5-(2) 次の問1～問10の空所に、あとの日本語を参考にして最も適切な代名詞を入れなさい。

- 問1** I like
「私は彼のことが好きだ」
- 問2** live in this apartment.
「私達はこのアパートに住んでいます」
- 問3** father works at this school.
「彼の父はこの学校で働いています」
- 問4** This medicine takes name from the inventor.
「この薬はその名前を発明家から取っている」
- 問5** Parents should take care of children.
「親は自分達の子どもの面倒を見るべきだ」
- 問6** This car is like
「この車は私の車に似ている」
- 問7** This pencil is not mine, but
「この鉛筆は私ではなく君のだ」
- 問8** Mary looked at in the mirror.
「メアリーは鏡に映った自分を見た」
- 問9** He calls Peter.
「彼は自分のことをピーターと呼ぶ」
- 問10** They took care of
「彼らは自分たちのことは自分でやった」

⑥ 不定数量詞

1. many, much, a lot of

many	可算名詞の複数形にのみ使える。[例1]
much	不可算名詞の単数形にのみ使える。[例2]
a lot of	可算名詞・不可算名詞の両方に使える。[例3]・[例4]

[例1] There are *many cars* on the road.

「道には多くの車が走っている」

[例2] There is not *much water* here.

「ここには水はあまりありません」

[例3] There are *a lot of books* in this library.

「この図書館にはたくさんの本があります」

[例4] There is *a lot of water* here.

「ここには水はたくさんあります」

参考 manyの代わりにa large number of, muchの代わりにa large amount ofを使うこともあります。

2. a fewとfew, a littleとlittle

a fewと few	可算名詞の複数形にのみ使える。 a few「少しある」, few「ほとんどない」[例1] ※quite a fewで「かなりの数」という意味になる。
a littleと little	不可算名詞の単数形にのみ使える。 a little「少しある」, little「ほとんどない」[例2] ※quite a littleで「かなりの量」という意味になる。

[例1] There are *few cars* on the road.

「道路にはほとんど車がない」

[例2] There is *a little water* here.

「ここには少し水がある」

参考 a littleの後に可算名詞の単数形が来る場合は「小さな～」という意味になります。

(自習用復習問題)

6-1) 次の問1～問6の空所に, many か much のどちらかを入れなさい。ただし, 文頭に置く場合には大文字で始めること。

問1 I have _____ clothes.
「私は衣裳持ちだ(←多くの服を持っている)」

問2 I have _____ information about him.
「私は彼についての情報を沢山持っている」

問3 _____ people came to the flea market.
「その蚤(のみ)の市に多くの人々がやって来た」

問4 There is not _____ coffee in the bottle.
「そのボトルにはあまりコーヒーがない」

問5 I do not have _____ budgerigars.
「私はセキセイインコをたくさん飼ってはいません」

問6 There is _____ interesting news in today's paper.
「今日の新聞には面白い記事が多い」

6-2) 次の問1～問6の空所に few, (quite) a few, little, (quite) a little のいずれかを入れなさい。ただし, 文頭に置く場合には大文字で始めること。

問1 There is _____ water in the bottle.
「ボトルの中には水はほとんどない」

問2 There are _____ children in the vacant lot.
「その空き地には子どもはほとんどいない」

問3 _____ people agree with this.
「これに合意する人はほとんどいない」

問4 The Kennedys have _____ dogs.
「ケネディー一家はかなりの数の犬を飼っている」

問5 Fry the mushrooms in _____ butter.
「少量のバターでマッシュルームを炒めてください」

問6 We have _____ money.
「私たちはお金をほとんど持っていません」

読解問題にトライ！

次の**問1**から**問3**の英文を、その文構造を考えた上で日本語に訳しなさい。

問1 In zoos, we can observe in the flesh animals that we could not see in daily life.

.....
.....
.....
.....

問2 New technology has brought about irreversible changes in society over the last 100 years.

.....
.....
.....
.....

問3 The leaders of six countries – France, Italy, Japan, West Germany, the United Kingdom and the United States – gathered in France to discuss in person the global economic problems caused by the 1973 oil crisis.

.....
.....
.....
.....

英作文にチャレンジしよう！

■主語の表現(1)－「多い」, 「少ない」

1. 「Vする～は多い」 ① Many＋可算名詞の複数形＋V
② A lot of＋不可算名詞＋V

[例1] 「大学に進学する学生は多い」

Many students go on to university.

[例2] 「その病院の設備に多額のお金が費やされた」

A lot of money was spent on the equipment of the hospital.

- 可算名詞の複数形に対してはmany, 不可算名詞に対してはmuchを用い, a lot of はどちらにも使える。肯定文ではmuchは堅い文に限られるので使用は避けたほうがよい。

2. 「Vする～は少ない」 ① Few＋可算名詞の複数形＋V
② Little＋不可算名詞＋V

[例1] 「パリで私に親切にしてくれたフランス人は少なかった」

Few French people were kind to me in Paris.

[例2] 「彼の提案にはほとんど注意が向けられなかった」

Little attention was paid to his suggestion.

- 日本語では述部に「多い・少ない・増えている」となることが多いが、英語では主語につけるのが普通。日本語に引きずられて「少なかった」の部分を後ろに置かないようにすること。
- few ～は、～に可算名詞の複数形, little ～は、～に不可算名詞の単数形がくる。
- a few ～, a little ～は、「～少しある」という肯定的気分の時に用いる。
- quite a few ～, quite a little ～は、「～がかなり多い」という時に用いる。

演習 次の**問1**～**問3**の日本語を、英語に直しなさい。

問1 電車で通勤通学する人は多い。

.....
.....

問2 健康のためヨガをする人が多い。

.....
.....

問3 その国では牛肉を食べる人は少ない。

.....
.....

英語耳をきたえよう！

英語の音声は、2回ずつ流れます。

1 対話を聞き、最後の発言に対する相手の応答として最も適切なものを1つ選びなさい。

1. All right, I'll ask him to meet you.
2. All right, I'll call him at 4:00.
3. All right, I'll see him.
4. All right, I'll tell him.

2 聞こえてくる英文の内容に最も近い意味の英文を1つ選びなさい。

1. He is asking her for a manual.
2. He is asking her for some help.
3. He is asking her to help an Italian.
4. He is asking her to write in Italian.

解答

p.5 **1**

- | | | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 問 1 名詞 | 問 2 代名詞 | 問 3 動詞 | 問 4 動詞 | 問 5 動詞 |
| 問 6 助動詞 | 問 7 助動詞 | 問 8 動詞 | 問 9 形容詞 | 問 10 形容詞 |
| 問 11 副詞 | 問 12 副詞 | 問 13 前置詞 | 問 14 動詞 | 問 15 接續詞 |
| 問 16 前置詞 | 問 17 名詞 | 問 18 動詞 | | |

p.7 **2**

- | | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| 問 1 am | 問 2 are | 問 3 is | 問 4 is | 問 5 is |
| 問 6 is | 問 7 is | 問 8 is | 問 9 are | 問 10 are |
| 問 11 are | 問 12 am | 問 13 were | 問 14 was | 問 15 were |
| 問 16 are | 問 17 are | 問 18 was | | |

p.9 **3**

- | | | | |
|--------------------|------------------------------|-------------------------|----------------------------|
| 問 1 at | 問 2 between | 問 3 abroad | 問 4 on |
| 問 5 next to | 問 6 on | 問 7 on | 問 8 upstairs |
| 問 9 from | 問 10 outside/outdoors | 問 11 in front of | |
| 問 12 under | 問 13 with | 問 14 here | 問 15 in the back of |
| 問 16 by | 問 17 behind | 問 18 in | |

p.11 **4**

- | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 問 1 There is a dog | 問 2 There is a duck | 問 3 There are |
| 問 4 There is | 問 5 There are | 問 6 There is |
| 問 7 How many boys were there | 問 8 There was an old man | |
| 問 9 Jack was | 問 10 There are many shops | 問 11 My store is |
| 問 12 There is a big cloud | 問 13 There is a painting | 問 14 His picture is |
| 問 15 There is | 問 16 There is | 問 17 There is |
| 問 18 How many men are there | | |

p.13 **5**-(1)

- | | | | | |
|----------------|---------------|-----------------|----------------|------------------|
| 問 1 she | 問 2 it | 問 3 he | 問 4 she | 問 5 she |
| 問 6 it | 問 7 it | 問 8 they | 問 9 we | 問 10 they |

5-(2)

- 問1 him 問2 We 問3 His 問4 its 問5 their
 問6 mine 問7 yours 問8 herself 問9 himself
 問10 themselves

p.15 6-(1)

- 問1 many 問2 much 問3 Many 問4 much
 問5 many 問6 much

6-(2)

- 問1 little 問2 few 問3 Few 問4 quite a few
 問5 a little 問6 little

p.16 読解問題にトライ!

- 問1 (例)動物園では、我々が日常生活で目にすることができないであろう動物を実物で観察することができる。
- 問2 (例)新しい技術は、過去100年にわたり社会に不可逆的な変化をもたらしました。
- 問3 (例)フランス、イタリア、日本、西ドイツ、イギリス、アメリカの6カ国の首脳が1973年の石油危機に端を発した世界経済問題について直接話し合うために、フランスに集まりました。

p.18 英作文にチャレンジしよう!

- 問1 (例)Many people commute to work or (to) school.
- 問2 (例)Many people do yoga (in order) to stay healthy.
- 問3 (例)Few people eat beef in that country.

p.19 英語耳をきたえよう！

① ④ ② ②

①

〈選択肢〉

1. All right, I'll ask him to meet you.
(わかりました。彼にあなたに会うよう頼みます。)
2. All right, I'll call him at 4:00.
(わかりました。4時に彼に電話します。)
3. All right, I'll see him.
(わかりました。彼に会います。)
4. All right, I'll tell him.
(わかりました。彼に伝えます。)

〈スクリプト〉

M: Ms. Tucker, a Mr. Richard Clayton is on the phone.

F: I'm a little busy right now. Could you have him call me back after four o'clock?

〈日本語訳〉

男性：タッカーさん、リチャード・クレイトンさんという方からお電話です。

女性：今少し忙しいの。4時以降にかけ直してもらおうよう伝えてください。

②

〈選択肢〉

1. He is asking her for a manual.
(彼は、手引書が欲しいと彼女に頼んでいる。)
2. He is asking her for some help.
(彼は彼女に助けを求めている。)
3. He is asking her to help an Italian.
(彼は彼女にイタリア人を手伝って欲しいとお願いしている。)
4. He is asking her to write in Italian.
(彼は彼女にイタリア語で書くようにお願いしている。)

〈スクリプト〉

M: Mrs. Rossi, I was wondering if you could help me read this manual written in Italian.

〈日本語訳〉

男性：ロッシさん、イタリア語で書かれたこの手引書を読むのを手伝ってもらいたいのですが。